

令和元年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	教員向けデートDV研修				
講座の目的	若年層における交際相手に対する心と体への暴力、いわゆるデートDVの問題は、人権侵害・ジェンダー問題として理解し対応して行くことが重要です。高等学校等内でデートDVの相談に対応している教員向けに被害者である高校生等のエンパワーメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図り、また予防啓発の必要性について学ぶ支援をする。				
募集対象	県内高等学校で開催される研修会等（例 養護教諭研究会・職員会等）				
募集校数	2校程度	申込人数	校	当日参加人数	15名
申込方法	郵送・メール・FAX				
託児	（募集なし）				
回数	1回				
開催場所	北信地区人権教育研修会（会場：飯綱町民会館）				
日時	7月9日（火）13:00～14:50				
講師	参画コラボの会@信州 代表 心理カウンセラー 気賀沢 葉子 さん				
開催内容	講義 「『デートDV』についての実態やその対処は」				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・『デートDV』についての実態について知ることができてよかったです。ロールプレイもいい経験でした。 ・デートDVの実態、対応について学ぶことができました。子どもたちにとって、大変な時代でもあるので、実態を知り、被害をなくすために、アンテナを高くして啓発したいと思いました。 ・自分の子どもが高校生の思春期であり、自分も含め、身近な問題であり、興味深く話を聞くことができました。 ・デートDVに至る前に、高校生・中学生・小学生の段階から『自分を大事にする』『相手を尊重する』ことを学べるようにしないといけないと思いました 				

令和元年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	教員向けデートDV研修				
講座の目的	若年層における交際相手に対する心と体への暴力、いわゆるデートDVの問題は、人権侵害・ジェンダー問題として理解し対応して行くことが重要です。高等学校等内でデートDVの相談に対応している教員向けに被害者である高校生等のエンパワーメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図り、また予防啓発の必要性について学ぶ支援をする。				
募集対象	県内高等学校で開催される研修会等（例 養護教諭研究会・職員会等）				
募集校数	2校程度	申込人数	校	当日参加人数	20名
申込方法	郵送・メール・FAX				
託児	(募集なし)				
回数	1回				
開催場所	高遠高等学校				
日時	7月17日(水) 16:00~17:00				
講師	信州豊南短期大学 非常勤講師 小濱 知実 さん				
開催内容	<p>講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDVの知識を持つ ・一般的な学校対応について概要 				
参加者の声	<p>・教えよう、やめさせよう、別れさせようではなく、気づきの促しが大事であるという部分を忘れずに、指導に生かしたいと思いました。</p> <p>・デートDVの関係だと意識していないカップルもその関係に相当すると意識できた。被害者がDVだと自覚できた後はどうしたらいいのか？加害者が加害行為だと自覚するまで待つのか？被害者が避難できる環境を整えておくのか？難しいなと思った。</p> <p>・DVそのものはメディアで取り上げられることも多く、悲惨な事件も起きてしまっているため関心がある。ただデートDVについてはあまり知る機会がなかったため、本日具体的に知れてよかった。特に、当該生徒への接し方でNGな部分を知ることができたのは関わる上でとても参考になった。</p> <p>・暴力のサイクルによって対応すべきことが違う。タイミングを考えることも必要。生徒に理解させ、解決に向けていくことは難しいが、避けられない問題なので考えていきたい。</p> <p>・SNSの強要もデートDVであること。</p> <p>「別れた方がいい」と言わず、本人の話を聞き、一緒に考え気づかせる大切さ・生徒に健全なつき合い方を指導する必要があると感じました</p>				